北大関西同窓会 2025年10月三金会 (2025年10月17日開催)

2025年10月の三金会は、昭和37年農学部農業生物学科卒業で、もと(一社)関西同窓会館代表理事の日下大器さんから、「特許が承認された話」というタイトルでご講演いただきました。特許公報の発明の名称は「ゲームシステム」で、出願日 令和4年8月22日、登録日 令和7年5月12日、特許権 者(出願人) 日下大器、発明者 日下大器、です。この特許について、日下さんはこのように解説されました。

「点を取り合う試合(野球、サッカー)では、相手より多数の点を取ればそれで終了してもよいはずなのに、必死になってさらに多くの点を取ろうとして いる。そしてしかも試合終了時点では、負けたという事実により、その必死になって獲得した点を全く評価しない。これは産業上有益な行為ではな い。必死になって獲得した点を産業上有益に利用する方法と、それが実行できる機器の整備、図面を提示した。」 北大会館での参加が7名、zoomでの参加が1名、でした。この特許を産業上どう役立てればいいのか、私には、ちょっと難しいお話でした。

特許公報1ページ目



(57) 1 特計開水以東四』 【請求項 1〕 2 つのチームが対戦して獲得した点数により勝敗を決めるゲームにおいて、各チームが獲 得した点数を有効に利用して、ゲームの勝敗を最終的に決定するゲーム管理装置と、各チームに関係するユーザがそれぞれ所持し、前記ゲーム管理装置と通信可能な複数の端末装

前記点数決定部は、自チームが獲得した点数に前記取り崩し点数を加えた合計点数を算出

するとともに、相手チームが獲得した点数に相手チームの蓄積された前記留め置き点数から予想される前記取り崩し点数を加えた合計点数を算出して、両チームそれぞれの前記合 計点数から勝敗を判定するシミュレーションを行い、受け付けた勝利確率に見合う取り崩

特許明細の開設

日子 日本													
### 19 日												日下 大	
### (1987年) 1987年 1987年		特:	牛明	細書	解	誕	*		2025/11/12 (二水会)		日下 为	
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	in a remain main	+++ B(0)-											
報告が与えるのでき無限のからに対策を登る場合というでは、人。 (本語の主ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない													
・ 中央の	的中間書には他 中間は全9页と	求項間、日 なるので本	的、製造が 構築のため	がは、優位性 に解脱者をS	、新規性等 別途ことに	と製造物 作成した。	の国面等を新	2入する。					
	例えば実際にA	と日とで野	見の試合が	行われて8封	DET A 19	響ったとし	.£5, 200	明Aの2点目から8点	までの7点は無視されに	·る。この7点	は多大の質	力で得た	
# 2004年1 日本ののでは、													
** ** ***	央定方法:	参加者が					きちとする.						
・・・ 本の部では関係の影響と、他の製作、			FF 0-2022-0	4.									
### 1		その銀行	は勝得点の	類かり、払い									
(東京の東京教育 日本		今回の事	例では取り	扱う勝得点	战、信用料	等化一单位	位1千円に換	算する。					
Max		122					_						
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	神のな物の数	8.9.						実際の取得点数	0.6				
● 国際でもウンと思う。大たのより等かするととに 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	1998						7	@de#	BåA				
(1日前) 野田田	血の発揮	を提示するだろうと思う。だから3で排負することに					2	委員の発駆	Bはどうしても勝ちたいと思い、銀行に5千円払って5倍				
200 10 10 10 10 10 10 10		-	W W	****		500	-	(1回音) 動療法	-		7-48	T	
10	強航	-	-			-	-	定服的		予定点数	tout.	-	
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		<u></u>	1		1	1			19 (発費5)	-	1	10 (RM	
### 27.50 (2019) への今が終年を持ち、「福田寺が代」と ***********************************		保有点数	ゲーム会	如子定水数		手光线			保存点数			手充斑者	
18 : 東京北京教育の政策 (1982) への参加者を辿る。 (福祉会社では、 18 日本の学校の政策 (1982) への参加者を辿る。 (福祉会社では、 18 日本の学校の政策 (1982) へのからなからないでは知べられている。 (1982) 日本の学校の政策 (1982) イールの学子会会 (1982) イールの学会会 (1982) イールの学会会会 (1982) イールの学会会会会 (1982) イールの学会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	1000							定報後		予定点数	teck	2-1/700180	
5 (株田工) 4 0 (株		保有点数	ゲーム谷	14千定点数		手元班2			GRAD			手咒技術	
7. 無限の記憶(1周D) への登録を生まっ、「機能を除される」 AARJA, 25.0年代 は、1、 1、 1、 1 を 4		4	_		3	-	-		5 (6/82)		-	0 /00	
A A R R S A A B A R S A B A B A B A B A B A B A B A B A B A	大 BROOKS	B /2000		944 A	A	1	1		is dans,			O (Mar	
####################################													
2. 2回回													
度だ		tt.				o Dien	_	EMILE CON CASE	DOMEST (MENS) C	uo. esco	ama waa	CTREE	
### 1 日本	(2回目) 勝敗決 撤ご	保有点数	ゲーム参加	87定点数		手元残器			保有点数			手元製高	
2) 前かていた私日となり、できった知は上フッタが色荷育することとも、そして場所は「名称音さんとはる。 3) がは、一年記まず用ですることによっていますではない。		0							D (免債3)				
2) 前かていた私日となり、できった知は上フッタが色荷育することとも、そして場所は「名称音さんとはる。 3) がは、一年記まず用ですることによっていますではない。	*	1) 2000	BADITION IZ	488. 20	3580	2496		id androws	DENE VOI-ANNA				
3) 中国、中国を有用にすることに上のできなすべて強くしたが出る行きなり。その4 行用の 5 もの中間の 5 もの中間を指すためする。 対													
数												POTA	
東守政北 物を人は日間が実行した競争を指定して特品研究。作者等の利用、金額延和をしているでしょう。それと同じことです。 以上 特別													
新物館													
明か 加了60403号 60 ゲールシステム 利用を 上級機能でおける第12-7-5ロングライフや子製口606号	常で云えば	皆さんは日	最が発行	した紙幣を導	金として製	品研究、	9番等の経済	、金額活動をしてい	あでしょう。それと 関と	ことです。	NE		
もか ゲームレステム 特所者 紅葉素放牧等学業ロ2-7-5ロングライフや学業ロ4-0-6-8室 自丁 大参 発明者 (日下入場 紅紙製・制製2-02-13-5-64 出版製 ・物製2-02-2-13-5-64			*******										
明明後 月蓮泉田宮や宇衛江2-7-5コングライフや亨城12-6-0-6-22		88 2 9											
発物者 日下大樹 北麻谷今 特報2 0 2 2 - 1 2 5 8 4 出朝日 今称4年3月22日 (Aug 22,2922)													
助職者令 特職2022~13554 出職日 今都4年8月22日 (Ang-222022)		nnae	兵康県西7	8市甲子第口	2 - 7 - 5	ロングラ	イフ幸子賞ロ	1406号室 E	下 大館				
出版日 令和4年3月22日 (Aug_22_2922)													
					54								
免締合 令和7年5月12日 (May,12,2025)		出版日	令和4年8月	9220	(Aug.22,2	8022)							
特許原建に整備され;ことを経する。 特許庁長官 小野洋太													

写真

